

(2月末日締切分)

(吉田成美先生評)



条幅規定

成家松原華月

字形の変化の妙と通貫性が美しく、透明感と清々しい空気を漂せながらも骨力のある線が作品に生命感を与え、正攻法の造形美に作者の技量の高さを感じる。さすが成家の作である。

条幅随意

成家 阪井 浩子

文字と文字の響き合い
白と黒のせめぎ合いが適
度にまた、自然に表現さ
れ、安定感のある心地の
良い作品ですが、もう少
し落筆の高さと線種を増
やせばさらに魅力ある作
品になるでしょう。

条幅随意（臨書）

3 級 徳永 恵梨

月例作品の中で、久しぶりに練度の高い正々堂々と勝負した作品に感動した。書の礎となる古典は書作家の命となる。何か一つでも自分の得意とする古典を持ちたいものである。

一般部毛筆最優秀作品

(2月末日締切分)

半折 1/2 横

師範正 川久保由香里

行がよく響き合い、文字の大小や白と黒のコントラストが、中島みゆきの歌を楽しみむかの如く息使いの安定感と安心感を与えてくれる。今度は作者のカラーオケも聞いてみたいものだ。



半紙規定

成家 深町 鳳月

木蘭の書風に潤渇の表現と字形変化がうまく調和し、日頃の創意工夫と書表現の前向きな姿勢が魅力的です。ゆったりとした線が今後の課題。

半紙随意

師範正 黒岩 三溪

筆の八面を自在に使い、大きな運腕から生まれる変化に富んだ線が、観る者を魅了する。や、表現過多の感もあるがこれも作家の魅力の一つであろう。

半紙随意(臨書)

師範 古瀬 白梢

筆の弾力を活かし、穂先が紙にくいこみ、結体のバランスを保つ緊張感と包括的な空間処理も絶妙で強さの中にも清らかささえ感じられる作である。



学生部条幅 (1/4)

小六 六段 長尾 百花

日頃の熱心な練習の成果が作品にあらわれています。中学生になっても今の気持ちを忘れず、がんばってください。期待大！

栗田 茉弥

小二 準2級

思い切りのよいふでづかいで、どうどうとかけられています。これからは、名前の練習にも力をいれると、さらによくなりますよ。

江川野敬大

小三 初段

紙いっぱいに敬大くんの元気があふれています。漢字と平仮名のバランスのよい、のびやかな作品です。これからがんばってくださいね。

井上 晴貴

小四 1級

伸びやかな線で「立」と「春」がバランス良く書かれています。基本の筆づかいがしっかりとしていて、これからが楽しみです。

山本 莉子

小五 三段

むずかしい課題でしたが、明るく、まとまりのある作品です。今後は、「ハネ」の筆づかいに気を付けて、さらにがんばってくださいね。

野見山 和

小六 準特待生

明るく伸びやかな線にとっても魅力を感じる作品です。特待生まであと一歩です。中学生になっても、ぜひ、続けてくださいね。

川村菜奈美

中一 準特待生

中一 準特待生の気のもった強さの中にも伸びのある線、形よく、名前まで気をぬかず、完成度の高い作品です。今後、さらに期待しています。

宮下 真穂

小一 4級

「ひな」もおなまもげんきいっぱいにかけています。おしゅうじのたのしさが伝わってくるりっぱなさくひんです！

伊賀良奈緒

小四 五段

気持ちのこもった強い線で名前まで一生懸命に書けています。さらに上野段位を目指し、一枚でも多く練習しましょう。

松本 咲姫

小五 準三段

どっしりとした安定感のある作品です。今後は腕全体で伸びやかに書くことを意識し、これからはがんばってください。

平田 真凜

中二三準特待生

いつもながら大人顔負けの完成度の高さに頭が下がります。勉強との両立は大変だと思いますが、今後の成長を楽しみにしています。

硬筆部最優秀作品

(2月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

自転車の両側につばをくり付け、懸命にペダルをこぐ少年、人々の働く姿は生き生きとして、まぶしく見ええました。しかし、やはり紛争の地、医療の現場は厳しいものです。

段級
氏名
佐田 理子

お昼近くなって、野菜はほとんど売れてしまったし、あきらめてもう帰ろうかと思っているとおみつさんのむしろの前に、わかい男の人が立ちました。

段級
氏名
松平 紗和

わたしたちは、生活の中でふしぎに思ったり、その理由を知りたいと考えたりすることがある。

段級
氏名
前田のあ

糸車がギークルクルとまわると二つの目玉もくるりとまわる。しづたれいな

段級
氏名

水面に染料を流し、模様を整えたり、ろに紙や布をかぶせ、写し取る画法がある。昔ながら、墨流しを発展させたものだ。千変万化、偶然が織りなす二度とない絵は一期一会の心に通じる。

段級
氏名
中村 浩子

お昼近くなって、野菜はほとんど売れてしまったし、あきらめてもう帰ろうかと思っているとおみつさんのむしろの前に、わかい男の人が立ちました。

段級
氏名
佐藤 千夏

今年もマリアナの海にやって来ました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調査することです。

段級
氏名
清田 美羽

糸車がギークルクルとまわると二つの目玉もくるりとまわる。の田じゅんのすけ

段級
氏名

懐かしい写真を見つけた。ササツク暖かさを感ずる。にぎやかな春の、同河川敷を遊べる。色に染めた花に誘われ、思わず車を降りて撮った写真です。山村暮鳥の詩「風景」に描かれた世界を思わせるような、ちいめんのなはなです。今更にあたり通らな、道草や花の便りが届いたら、訪れてみたいと思います。

書譜
年田 悦子

先月のある日曜日、わたしは、祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた。外の風景をぼんやりながめていたわたしは、最初、音がしていることに気づかなかった。

段級
氏名
岩本 和夏

今年もマリアナの海にやって来ました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調査することです。

段級
氏名
小林 由奈

スーホは、白馬にまたがり、けい馬のひらかれる町へむかいました。難波 来未

段級
氏名

しづたれいな
小一 準 6級
むずかしいかんじもしつかりとれんしゅうができていて、りっぱなさくひんです。このちようしでがんばってくださいね。

野田純之助
小一 7級
力のこもったつよいせんで、いっしょうけんめいにかいたあとのみられるさくひんです。これからさらにがんばっていきましょう。

難波 来未
小二 2級
明るくすっきりとした線がとてもみ力です。さいゆうしゅうのじよう連ですね。形もよくととのつていてすばらしい作品!

前田 乃亜
小三 6級
のびやかな明るい線です。全体的にまとまりのある作品です。上位有段者に負けない力を持っています。期待大。

清田 美羽
小四 準四段
さすが上位有段者の作品です。四年生とは思えないほどペンの使い方や漢字のバランスが見事です。さらに上の段を目指そう!

小林 由奈
小四 準三段
力のこもった強い線で、ペンを上手に使って書いています。漢字と平仮名のバランスもよく、これからが楽しみです。

松平 紗和
小五 五段
すこし慎重になった点はおいしいのですが、お手本をよく見て、いいねに書いています。今後は、鉛筆を軽くにぎりましょう。

佐藤 千夏
小五 四段
いつもながら立派な作品です。本文・名前ともに完成度の高さは見事です。今後は、ペンで書くことにもぜひ挑戦しましょう。

岩本 和夏
小六 準五段
書き始めから名前まで気をぬかず、丁寧に書いています。中学生になっても継続は力なり、という気持ちでがんばってね。

佐田 理子
中学 特待生
明るさと優しさを感ずる線が、とても魅力的です。理子さんの人柄を感じます。これから勉強と頑張り、頑張りてください!

中村 浩子
一般 師範正
迷いのない線と一貫性ある気脈が見事な玉作です。気持ちの充実を感じます。今後は、自己のリズムの確立を目指して下さい。

牟田 悦子
一般 準四段
少し右上がりの線が惜しいのですが、こつこつと積み重ねた努力の蕾が膨らんできましたね。大きな花を咲かせ、指して下さい!